

【受験体験記】～夢の看護師に向かって～

○佐久総合病院看護専門学校

高校に入った時から、看護師になりたいと思っていたので、行きたい学校もすんなりと決まりました。だから、どの道に進みたいか迷って困ることはなかったのですが、早めに自分が何になりたいのか決めておくことが大切だと思いました。進路が決まったら次はやはり勉強です。看護師に必要な教科を調べ、その教科をとにかく勉強することです。ですが、班活等があり、更に勉強が苦手だったので、なかなかやる気が起きず、やりませんでした。やっと三年生になってから始めたので、遅すぎて計画的にできず、不安なまま試験を受けました。もっと早くから勉強すればよかったと本当に後悔しました。皆さんはまだ間に合います。今の内から勉強してほしいと思います。

行きたい学校のオープンキャンパスは何度も行くことが大切です。私の行く学校では三回は行った方がいいと言われました。三回行って細かなところまで見ると自分に合っているかよくわかってとてもいいです。更に他のところも二つくらい行っておくと違いが分かり、行きたい学校の良さが分かるので、三校くらい決めていくといいと思います。

そして、試験に向けての勉強です。私は先輩が残してくれた試験内容を見て、先生と相談して何を勉強すれば良いか決めてから始めました。そこで感じたのは、英語の単語、国語の漢字の読み、書き、小論文対策の大切さです。英語は単語が読めないとどの問題も解けません。だから、単語は一日五つくらい書いて覚えておくことが大切です。国語は、漢字の読み、書きは必ず出ると思うので、英語の単語と同じように行くと良いと思います。問題は小論文です。国語の試験では、自分の意見を書いたり、要約する問題が出ることが多いです。更に小論文をやっておくと、長文を読む速さ、理解力がついて問題が解きやすくなります。私は、担当の先生と相談し、自分で何枚か選んだ新聞記事を読み、大事なところに線を引き、二百字に要約して、更に四百字で自分の意見を書きました。それを何度もやりました。そのお陰で学校のテストの点も上がりました。実際の試験では、自分の意見を具体例と一緒に書くと、スムーズに書くことが出来ました。更に受かった後の課題でもとても必要になるので、たくさん何度もやるのが大切だと思いました。早い内から計画的に勉強をしておくことがとても大切なので、今からでも遅くないと思うので、勉強してほしいと思います。どの先生もすごく熱心に教えて下さるのでわからないことはどんどん聞いてやってほしいと思います。進路実現できるよう頑張ってください。